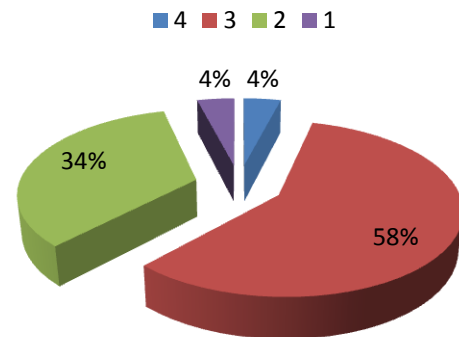


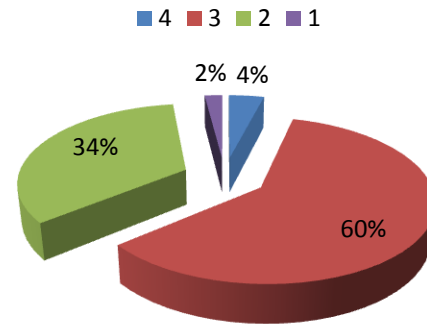
22年度学校 自己評価

評価の観点	(よい)		(努力)	
	4	3	2	1
(1) 学校教育目標が目指している子ども像を共通理解したうえで、教育活動が行われている。	2	29	17	2
(2) 学校からの便りや懇談会、授業参観などの機会を活用して、「伊川谷のめざす子ども像」を伝えた。	2	30	17	1
(3) あいさつの大切さをきちんと指導し、気持ちのよいあいさつができている。	3	29	18	0
(4) 本に親しむ機会は充実し、読書好きな子どもたちが育っている。	1	32	14	3
(5) 「話す・聞くこと」の大切さを子どもたちに伝え、折に触れて指導し、目指す子ども像に近づいている。	0	23	27	0
(6) 学校・学年・学級で子どもの自主的な活動を促す工夫を心がけ、目指す子ども像に近づいている。	0	19	31	0

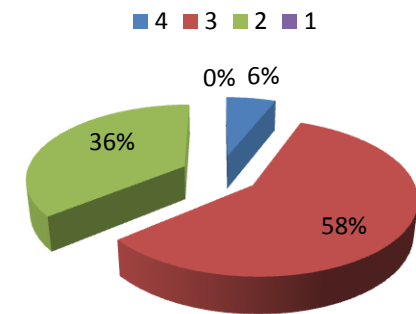
(1) 学校の取り組み



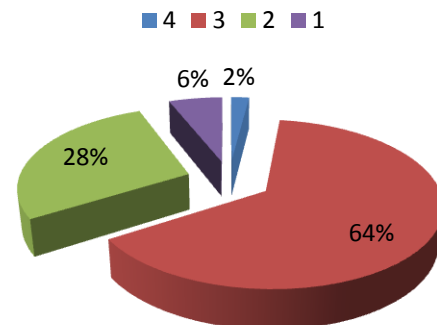
(2) 地域・保護者との連携



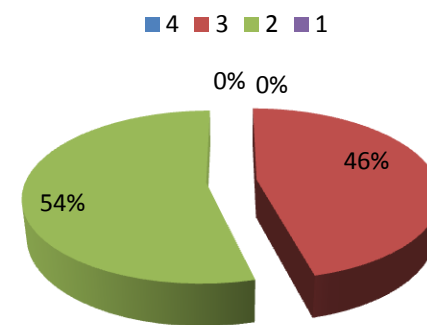
(3) 気持ちのよいあいさつ



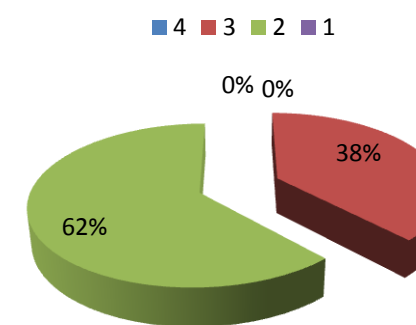
(4) 読書の奨励



(5) わかる授業



(6) 児童の自主的な活動



<あいさつ> (3)

△校内ですれ違ったときなどのあいさつ指導はあるのでしょうか？

自ら、あいさつできる子どもが少ない。

△他のクラス、他学年の子どもに対しても声をかけていきたい。

△知らない先生には、自分からあいさつしない子どもが多い。

あいさつしても返ってこないこともある。

○気持ちのよいあいさつは6年生から自主的にされており、学校全体に広がりつつあると思う。

△朝会の校長先生とのあいさつがバラバラで統一されていないのを2学期揃えたい。

☆「あいさつ」は先生からあいさつをして、きちんと返せたらOKとするのか
「自分たちから」学校にいる大人や友達にあいさつできることを目指すのか
アプローチが変わってくると思う。

△あいさつは、学年の先生でないと反応しづらい子が多い。出会ったら、どの
ともあいさつをかわし習慣が身についてくれば、と思う。

<読書> (4)

△児童数に比べて蔵書数が不足していると思う。

☆読書活動を委員会とタイアップして、もう少し自主活動を入れるといいです
図書室を使うのが難しいのなら、移動式の貸し出しコーナーやコンピューター
ルームに調べ学習用のコーナーを設置を考えてみては？

<わかる授業> (5)

△自主的に自分の思いを大きな声で発言したり、友達の発表に耳をかたむけた
いうところがまだまだだと思う。

△「話す・聞くこと」の指導を徹底ができていなかった。

☆子どもの学力定着にむけて…

・生活習慣の確立「はやね・はやおき・あさごはん」

・家庭学習の習慣「宿題の量と質は？」

・「わかる授業」の推進⇔みんなで知恵を出し合いたいです！

☆「話す・聞く」は各教室、学年でよく取り組まれていると思う。

もう少し、ステップアップするために各教室、学年でどのような工夫がある
情報交換すると2学期生きると思う。

「わかる授業」の全体像を共通理解することで学校としての取り組みができる

☆他のクラス・他の学年が何をしているのか見えにくい。もっと見る、見られ
が全職員平等に必要なと感じる。

(4) ~ (6)

△自主的・主体的という面ではまだまだもう少し努力が必要かなと思う。

それに向けて、日々指導は続けているところだと思う。

<その他>

・愛護当番⇔中庭、運動場、正門での活動がもう少し、きちんとできたらいいと思

・授業と授業の間が短く、子どもに余裕がないと感じる。

・廊下や中庭でまだ走っている。ルールの徹底を！

・表彰のあるときに、しっかり返事をすれば自信もつき、よいのでは？

・行進は、集まった子どもからその場で黙って始めれば全体としても

さらにレベルが上がるのでは？

